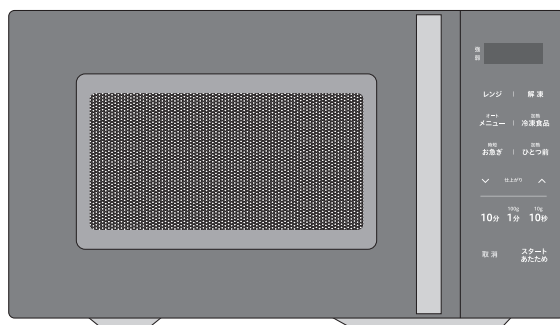


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

電子レンジ ERA-020FE



もくじ

●安全上のご注意	①～③
●設置	③
●各部の名称	④
●いろいろな機能	⑤
●使える容器・使えない容器	⑥
●ごはんをあたためる	⑥
●オートメニュー1 飲み物	⑦
●オートメニュー2 冷凍ごはん	⑦
●オートメニュー3 お弁当	⑦
●冷凍食品	⑧
●時短お急ぎ加熱をする	⑧
●前回と同じ設定で加熱する	⑧
●レンジを上手に使うポイント	⑨
●手動調理 レンジ	⑩
●手動調理 解凍	⑩
●レンジ加熱の目安	⑪
●お手入れ	⑪
●故障かな?と思ったら	⑫
●こんな表示が出たら	⑫
●点検	⑬
●仕様	⑬
●アフターサービスについて	⑭
●保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社電子レンジをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

	危険	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性が高いもの
	警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの
	注意	誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明	
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
	指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
	注意を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

危険



穴やすき間に金属物を入れない。自分で絶対に分解・修理・改造をしない
感電・発火のおそれがあります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

警告



ドアやドアのシールに損傷がある場合は使用しない
電波漏れのおそれがあります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

■設置する時



必ず守る

使用前に梱包材は全て取り除く

変形・発火・火災の原因になります。また、取り除いた梱包材は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。ポリ袋や箱に入り窒息する原因になります。

設置の際は、アース線を確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する原因になります。
※アース取り付けはP3を参照してください。



禁止

不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使用しない

新聞紙など本体の給排気口をふさぐようなものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使用しないでください。火災・やけどの原因になります。

吸気口や排気口をふさいだり、布やカバーをかけて使用しない

故障の原因になります。

水のかかる所や湿気の多い所、また火気の近くでは使用しない

感電や漏電の原因になります。

■電源プラグ・電源コードなどは

電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは乾いた布でふき取る
火災の原因になります。



必ず守る

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用すると火災・感電の原因になります。

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用中に電源プラグを抜き差ししない

火災や感電、故障の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やけがの原因になります。

⚠ 警告

■電源プラグ・電源コードなどは

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火する原因になります。



プラグを
持って抜く

異常時は、運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。

【異常・故障例】

- ・電源コードやプラグが異常に熱くなる。・使用中に異常な音やにおいがする。・自動的に電源が切れないことがある。
- ・スパーク(火花)または煙が出ることがある。・ドアに著しいガタつきや変形がある。・触れると電気を感じる。

長期間使用しないときは、電源プラグを コンセントから抜く

ホコリがたまり発煙、発火の原因になります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから 抜いて本体が冷めてから行う

感電やけが、やけどの原因になります。



必ず守る

庫内に付着した油や食品カス等は、こまめに掃除する

火花が飛び、発火や発煙の原因になります。食品カス等がたまると発火の原因になります。

食品や飲料を加熱しすぎない

食品が発煙・発火したり、飲料は突然沸騰して、やけどの原因になります。少量の加熱時や油脂の多い食品・液体、イモなどの根菜類の加熱には注意してください。



禁止

おしぼりやタオルの温めや衣類の乾燥など 調理目的以外の使用はしない

過熱や異常動作による発火、やけどの原因になります。

子供だけで使ったり、幼児の手の届く所で使わない

感電やけが、やけどの原因になります。

100g未満の食品はオートメニューで 加熱しない

過加熱となり食品が発火する原因になります。

食品以外は加熱しない

衣類、布類、レンジ加熱用湯たんぽ、哺乳瓶消毒容器、玩具などは加熱しないでください。

■レンジ加熱時の破裂を防ぐために注意する



必ず守る

●膜や殻のあるもの

破裂してけが、やけどの原因になります。
切れ目や割れ目を入れてください。

●ふたのある容器

破裂してけが、やけどの原因になります。
ふたを外してください。

●生卵やゆで卵

破裂してけが、やけどの原因になります。
ほぐしてから加熱してください。

●ガラス瓶、哺乳瓶、缶詰

容器が割れてけが、やけどの原因になります。
耐熱容器に入れ替えてください。

●アルミ箔、金属製食器、金箔等の装飾食器

火花が出て発煙、発火の原因になります。

●袋入りの食品

破裂してけが、やけどの原因になります。袋から取り出して加熱してください。また、**脱酸素剤**などは、必ず取り出してください。
発煙・発火するおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

本体が転倒、落下したときは外部に損傷がなくても使用しない

感電や電磁波漏れのおそれがありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

ドアにぶらさがったりして無理な力をかけたり、物をはさんだまま使用しない

電磁波漏れによる障害が起きることがあります。

庫内が、から(食品なし)のまま作動させない

異常高温になり、やけどや発火、故障の原因になります。

可燃性スプレーを使ったり、燃えやすいものを近くに置かない

引火してやけどや火災の原因になります。

⚠ 注意

本体の上に物を置かない
熱で焦げたり変形するおそれがあります。

加熱台に衝撃を加えたり、熱い状態で水をかけたりしない
破損の原因になります。



禁止

食品が燃え出したときは、ドアを開けない
酸素が入り、勢いよく燃えます。

【次の処置をしてください】

1. ドアを開けたまま、取消ボタンを押す。
2. 電源プラグを抜く。
3. 燃えやすいものを本体から遠ざけ、鎮火するのを待つ。

■鎮火しない場合は、水や消火器で消火してください。

■そのまま使用せずに、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



必ず守る

レンジ加熱したラップを外すときは、
ゆっくり外す

蒸気が一気に出て、やけどの原因になります。



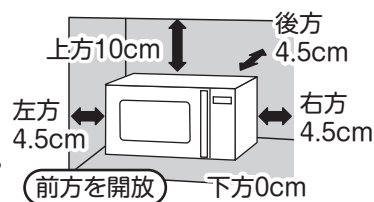
水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

設置

- 壁や家具などの可燃物から、図のように距離を離してご使用ください。
- 窓ガラスがある場合は、排気口から20cm以上離してください。
(温度差によって割れる場合があります。)
- 図のようなすき間があっても、周りを密閉した状態にしないでください。
- 本体の近くでは、無線機器(無線LANなど)の通信機能が低下することがあります。無線機器の取扱説明書などをよくお読みのうえ、ご使用ください。
- テレビ・ラジオ・アンテナ線から、3m以上離してください。
映像が乱れたり雑音が入るおそれがあります。



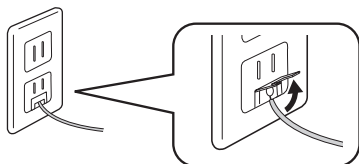
アースの取り付け

アースを確実に取り付けてください。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

【アース付きコンセントがある場合】



アース線先端の剥きしろを約30mmに切断して、アース端子に確実に固定してください。



ふたが付いている場合は、
ふたを開けて取り付けてください。

【アース付きコンセントがない場合】

販売店または電気工事店にご相談いただき、アース工事(D種接地工事)をしてください。

■アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な場所

【湿気の多い場所】土間、コンクリート床、酒や醤油などの醸造・貯蔵所

【水気のある場所(アースの他に漏電遮断機の設置も必要)】

洗い場など水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露のおきやすい場所

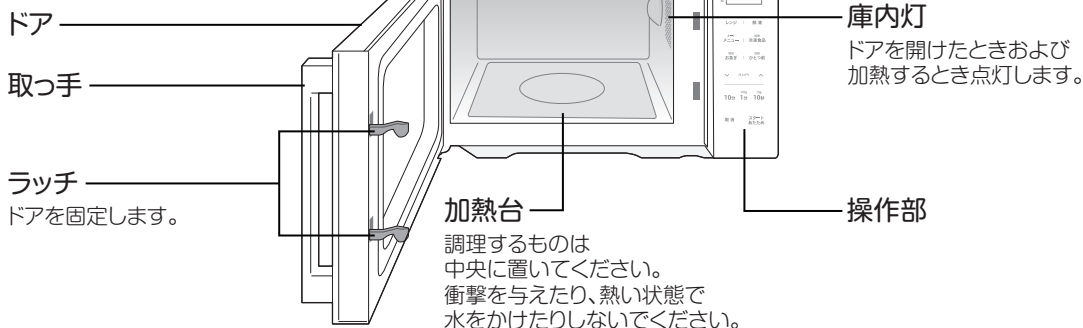
■アース線を接続できないもの

ガス管、水道管、電話線や避雷針のアースには絶対に接続しないでください。

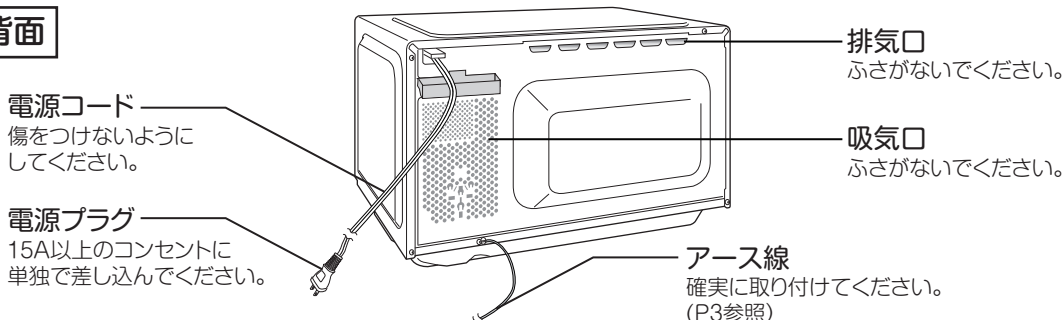
- 【注意】
- アース線が本体アース端子に確実に取り付けられているか確認してください。
 - 設置場所の変更や転居の際には、再度アースの取り付けをおこなってください。

各部の名称

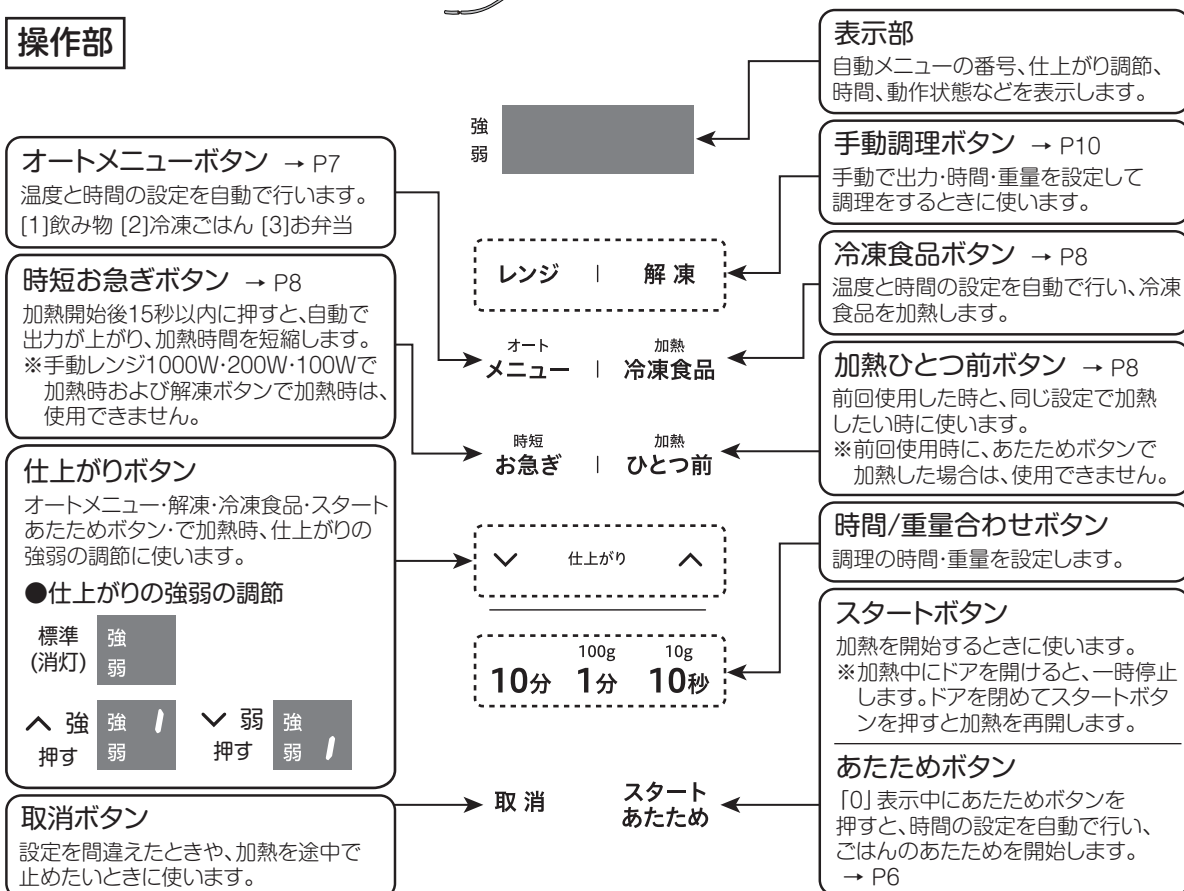
正面



背面



操作部



いろいろな機能

【電源を入れるには】

電源プラグをコンセントに差し込み、ドアを開けることで電源が入ります。このとき、表示部に「0」と表示されます。

【オートオフ機能】

- ドアを閉めて、何もしないと電源が切れて、表示部の表示が消えます。
- オートオフが働き電源が切れたときは、ドアを開けることで電源が入り、表示部に「0」と表示されます。
- 次の場合は、電源が切れません。
 - ・冷却ファンが回っているとき
 - ・庫内が高温のとき

【仕上がり調節機能】

- オートメニュー・解凍・冷凍食品・スタートあたためボタンで加熱時、  を押すことで加熱時間を増減できます。

 押すと加熱時間が長くなります。 |  押すと加熱時間が短くなります。

- お酒を加熱するときは、弱めに調節してください。

【庫内灯について】

- ドアを開くと庫内灯が点灯します。
- 加熱中は、庫内灯が点灯して、加熱が終了すると消灯します。

【時短お急ぎ加熱】

加熱開始後、15秒以内に「時短お急ぎ」ボタンを押すと、自動で出力が上がり、加熱時間を短縮することができます。(P8参照)

【ひとつ前加熱】

「加熱ひとつ前」ボタンを押すと、前回使用時と同じ設定で加熱することができます。(P8参照)

【消音モード】

- ドアを開けると電源が入り、表示部に「0」と表示されます。このとき、取消ボタンを3秒以上押すと消音モードになり、ボタン操作音が鳴らなくなります(表示部に「OFF」と表示されます)。
- 復帰させるには、表示部に「0」と表示された状態で、再度取消ボタンを3秒以上押してください(表示部に「On」と表示され、ブザーが鳴ります)。

【取消ボタン】

- 各運転の設定中に取消ボタンを押すと、設定がリセットされ、表示部に「0」と表示されます。
- 加熱中に取消ボタンを押すと加熱を中断し、表示の時間が一時停止します。
 - ※スタートあたためボタンを押すと再び加熱を始めます。
 - ※もう一度取消ボタンを押すと設定が解除され、「0」と表示されます。

加熱中にドアを開けても一時加熱を中止します。ドアを閉めてスタートあたためボタンを押すと、残りの加熱を再開しますが、一時停止するときは取消ボタンを使用してください。

【チャイルドロック】

「0」表示中に、取消ボタンを押しながら、スタートあたためボタンを押します。
表示部に「」と表示され、どのボタンを押しても操作ができなくなります。
※解除するときは、再び取消ボタンを押しながらスタートあたためボタンを押してください。

【加熱時間表示】

スタートあたためボタンを押して加熱が始まると、残りの加熱時間を表示します。
センサー調理の場合はセンサーが検知してから残りの加熱時間を表示します(残りの加熱時間を表示しないまま調理が終了する場合もあります)。

【取り出し忘れブザー】

加熱後、ドアを閉めたままにすると1分毎にブザーが鳴ります(5分間)。その後、電源が切れます。

【冷却ファン】

加熱後は、機器の冷却のためファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

【お知らせ】 機器の運転時には以下のような音がしますが、異常ではありません。

加熱中の音 「ブーン」→冷却ファンの回る音、内部変圧器などの動作音 **加熱後の音** 「ブーン」→冷却ファンの回る音
「カチッ」→出力を切換・調整するためにスイッチが動作する音

設置場所によっては共鳴して大きく聞こえる事もあります。以前までしなかった音が急に鳴り出したり、異音と思われる場合は販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

使える容器・使えない容器

○使える容器 ×使えない容器

ガラス	■耐熱性のあるもの	○	急に熱したり冷やさないでください。 割れるおそれがあります。
	■耐熱性のないもの 強化ガラス、クリスタル ガラス、カットグラスなど	×	
プラスチック	■耐熱性のあるもの 耐熱温度140℃以上または 「電子レンジ使用可」の 表示があるもの	○	●ふた部分だけが熱に弱いものがありますので、ご注意ください。 ●糖分や油分の多い料理は高温になり、変形したり、溶けたりするため、使えません。 ●時間をかけすぎると変形することがあります。
	■熱に弱いもの (耐熱温度140℃未満)	×	溶けたり、変形するので使用できません。 ※スチロール、メラミン、フェノール、ユリアなど ※耐熱温度表示100℃以下のポリエチレン
陶磁器	■陶器、磁器 よく確認して 使ってください	○	●ただし、絵付け、ヒビ模様、金や銀の装飾のあるものは、器を傷めたり、 火花をおこすので使えません。 ●急に熱したり冷やすと割れることがあります。
漆器など	■漆器、竹製品、 木製品、紙	×	●漆器は塗りがはげたり、ひび割れたり、変色することがあり使えません。 ●クッキングシートも焦げたり、燃えたりして使えません。
金属	■アルミ、ステンレス、 ホーローなどの金属 ■アルミホイル	×	スパークして本体を傷めるため使えません。 金・銀箔のあるフィルムやテープ、針金の入ったテープなども使えません。
その他	■ラップ (耐熱温度140℃以上)	○	ただし、糖分や油分などが多い料理は、高温になり、溶けるため使えません。
	■特殊な形状の容器	×	注ぎ口の細い容器などは、細い部分が集中的に加熱され突沸しやすく、 やけどの原因になります。

ごはんをあたためる オートメニュー

1 ドアを開けて、ごはんをふたやラップをせずに庫内中央に置く

- ・ふたやラップを使用すると加熱しすぎる場合があります。
ふたやラップをしないでください。
- ・飲み物は、加熱しないでください。
飲み物は、1 飲み物(P7参照)であたためてください。
- ・100g以下の食品は「スタートあたため」であたためないでください。

加熱の基準量:150g(1杯)
1度に加熱できる量:1～3杯

2 ドアを閉めて「スタートあたため」ボタンを押す

庫内灯が点灯して約25秒後に加熱が始まります。

表示部に  (回転) が表示され、

センサーが検知すると残り時間が表示されます。

仕上がりを調整したいとき

「スタートあたため」ボタンを押した後、約15秒以内に調整
△ 加熱時間が長くなる。| ▼ 加熱時間が短くなる。

3 できあがり

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けることがありますので、
電源プラグを抜かないでください。

※加熱が足りないときは手でレンジ500Wに設定して、様子を見ながら加熱してください(P10参照)。

レンジ加熱に適した容器をお使いください。

1 飲み物 オートメニュー

- 1 ドアを開けて、飲み物を庫内中央に置く
飲み物を低めの広口容器に8分目まで入れて、庫内に入れます(2杯以上入れるときは、分量をそろえて中央によせて置いてください)。

1度に加熱できる量：1杯～3杯(1杯 約200mL)

- ・100g以下の飲み物は「飲み物」であたためないでください。
- ・庫内端に置いて加熱すると、過加熱のおそれがあります。

- 2 ドアを閉めて「オートメニュー」ボタンを押し、メニュー番号を合わせる



1-1 飲み物1杯 1-2 飲み物2杯 1-3 飲み物3杯

- 3 「スタートあたため」ボタンを押す

庫内灯が点灯して約15秒後に加熱が始まり、残り時間が表示されます。

仕上がり进行调整したいとき

- ・メニュー番号設定中に調整
 - ・「スタートあたため」ボタンを押した後、約15秒以内に調整
- ↗ 加熱時間が長くなる。 | ↘ 加熱時間が短くなる。

- 4 できあがり

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器のためファンが回り続けることがありますので、電源プラグを抜かないでください。

※加熱が足りないときは手動でレンジ500Wに設定して、様子を見ながら加熱してください(P10参照)。

2 冷凍ごはん オートメニュー

- 1 ドアを開けて、ラップをしたままの冷凍ごはんを庫内中央に置く

1度に加熱できる量：1杯分(約150g)～2杯分(約300g)

- ・冷凍庫から出したばかりの凍ったごはんを解凍してください。溶けかけているときは、レンジ200Wで様子を見ながら解凍します。
- ・庫内端に置いて加熱すると、過加熱のおそれがあります。

- 2 ドアを閉めて「オートメニュー」ボタンを4回押し、メニュー番号を合わせる



- 3 「スタートあたため」ボタンを押す

庫内灯が点灯して約25秒後に加熱が始まります。

表示部に  (回転) が表示され、

センサーが検知すると残り時間が表示されます。

仕上がり进行调整したいとき

- ・メニュー番号設定中に調整
 - ・「スタートあたため」ボタンを押した後、約15秒以内に調整
- ↗ 加熱時間が長くなる。 | ↘ 加熱時間が短くなる。

- 4 できあがり

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けることがありますので、電源プラグを抜かないでください。

※加熱が足りないときは手動でレンジ500Wに設定して、様子を見ながら加熱してください(P10参照)。

3 お弁当 オートメニュー

- 1 ドアを開けて、お弁当を庫内中央に置く

加熱の基準量：お弁当1個(約400g)

- ※庫内端に置いて加熱すると、過加熱のおそれがあります。
- ※包装しているラップやふたは、変形したり溶けるものがあるため、必ず外してください。
- ※次のものは、破裂や発火のおそれがありますので、必ず取り出してください。
- ・アルミホイル ・調味料が入った容器や袋
- ・アルミケース ・ゆで卵 ・飾り

- 2 ドアを閉めて「オートメニュー」ボタンを5回押し、メニュー番号を合わせる



- 3 「スタートあたため」ボタンを押す

庫内灯が点灯して約25秒後に加熱が始まります。

表示部に  (回転) が表示され、

センサーが検知すると残り時間が表示されます。

仕上がり进行调整したいとき

- ・メニュー番号設定中に調整
 - ・「スタートあたため」ボタンを押した後、約15秒以内に調整
- ↗ 加熱時間が長くなる。 | ↘ 加熱時間が短くなる。

- 4 できあがり

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けることがありますので、電源プラグを抜かないでください。

※加熱が足りないときは手動でレンジ500Wに設定して、様子を見ながら加熱してください(P10参照)。

冷凍食品 オートメニュー

- 1 ドアを開けて冷凍食品を庫内中央に置き、ドアを閉めて「冷凍食品」ボタンを押す



1度に加熱できる量:100g~300g

庫内端に置いて加熱すると、過加熱のおそれがあります。

- 2 「スタートあたため」ボタンを押す

庫内灯が点灯して約25秒後に加熱が始まります。

表示部に (回転) が表示され、

センサーが検知すると残り時間が表示されます。

仕上がりを調整したいとき

- ・メニュー番号設定中に調整
 - ・「スタートあたため」ボタンを押した後、約15秒以内に調整
- ▲ 加熱時間が長くなる。 | ▼ 加熱時間が短くなる。

- 3 できあがり

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。

終了後、機器の冷却のためファンが回り続けることがありますので、電源プラグを抜かないでください。

※加熱が足りないときは手動でレンジ500Wに設定して、様子を見ながら加熱してください(P10参照)。

時短お急ぎ加熱をする

- 「スタートあたため」ボタンを押した後、15秒以内に「時短お急ぎ」ボタンを押すと、自動で出力が上がり、加熱時間を短縮することができます(時間は自動で短縮されます)。
- センサー自動調理では、表示部に (回転) が表示されます。
- 短縮される時間は自動的に計算されますが、レンジ動作時間により短縮される時間が変わります。また、本体が熱い場合は「時短お急ぎ」を受け付けられない場合があります。

手動レンジ1000W・200W・100Wで加熱時および「解凍」ボタンで加熱時は、「時短お急ぎ」ボタンを使用できません。

前回と同じ設定で加熱する

「加熱ひとつ前」ボタンを押すと、前回使用時と同じ設定で加熱することができます。

前回使用時に「スタートあたため」ボタンで加熱した場合は、「加熱ひとつ前」ボタンを使用できません。

- 1 ドアを開けて食品を庫内中央に置き、ドアを閉めて「加熱ひとつ前」ボタンを押す

前回使用時	「加熱ひとつ前」ボタンを押す
・「オートメニュー」ボタンで加熱 ・「オートメニュー」ボタンと「時短お急ぎ」ボタンで加熱	表示部に前回使用時のオートメニュー番号を表示します。 (例)前回使用時: オートメニュー 1-1
・「レンジ」ボタンで加熱 ・「レンジ」ボタンと「時短お急ぎ」ボタンで加熱	表示部に前回使用時の出力と加熱時間を交互に表示します。 (例)前回使用時: 500W、5分 (例)前回使用時: 500W、5分 + 時短お急ぎ (=1000W、2分46秒) 前回「時短お急ぎ」ボタンを使用した場合、今回も時短お急ぎ加熱になります。
「解凍」ボタンで加熱	表示部に前回使用時の重量を表示します。 (例)前回使用時: 300g
「スタートあたため」ボタンで加熱	「加熱ひとつ前」ボタンを使用できません。

- 2 「スタートあたため」ボタンを押す

前回使用した時と同じ設定で加熱が始まります。

レンジを上手に使うポイント

上手に加熱するために

●容器を必ず確認する(P6参照)

耐熱性のない容器やアルミホイルなどは、使用しないでください。

●卵はそのまま加熱しない

・破裂して危険です。卵を加熱するときは、割ってから、黄身も白身もよくほぐしてください。
・ゆで卵もあたためないでください。

●お弁当は1個ずつあたためる

・上下に積み重ねたりすると、うまくあたためられません。
・調味料の容器、アルミケース、飾りなどを取り除いてからあたためてください。

●ゆでる(煮る)調理は、食材の厚みや大きさをそろえる

加熱ムラを少なくすることができます。

●加熱の途中でかき混ぜたり、裏返す

加熱ムラを少なくすることができます。

上手に解凍するために

手動で解凍するときは必ず200Wにする

●ラップ、ふた、飾りは取り除く

・発泡トレーのまま解凍できます。
・ラップなどに包んであった食品は、平皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

●冷凍した食品を常温で放置しない

・冷凍庫から出したばかりの凍った食品を解凍してください。
・溶けかけているときは、レンジ200Wで様子を見ながら解凍します。

●アルミホイルを活用する

形や厚みが均一でない食品は、薄いところや細いところの外周をアルミホイルで包むことで、解凍ムラを防ぐことができます。
※アルミホイルが庫内側面やドアに当たらないようにしてください。

※解凍以外には、アルミホイルを使わないでください。

●加熱調理後に解凍するとき

加熱調理後に、解凍するときはドアを開けて庫内を冷ましてから解凍してください。

葉菜・果花菜をゆでるとき

洗った後の水滴がついたままラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせ、庫内中央に置いてください。

●葉菜類

・葉と茎を交互に重ねます。
・太い茎には、十文字に切り込みを入れます。
・アクのある野菜（ほうれん草、春菊、小松菜など）は加熱後、すぐに流水にさらして、アクを抜き、その後冷水に取って、色止めします。
・量が多いとき（200g以上）は、同量ずつ半分に分けてください。

●果花菜類

・大きさを、そろえて切ります。
・アクのある野菜（なす、ブロッコリーなど）は、加熱前に食塩水につけてアクを抜きます。
・色の濃い野菜（なす、ブロッコリー、さやいんげん、グリーンアスパラなど）は、加熱後すぐに流水にさらし、その後冷水に取って色止めをします。

根菜をゆでるとき

水が付いたまま平皿に入れ、ラップを食品に密着する様に平皿ごとかけます。食品を密封させない様にラップのふちを若干あけて、平皿を必ず庫内中央に置いてください。

●丸のままゆでるとき

・2個以上のときは、できるだけ大きさをそろえて重ならないように並べてください。
・じゃがいもやさつまいも、さといもなどは、加熱後、庫内から取り出して、ラップをしたまま5分程度蒸らし、熱いうちに皮をむきます。

●切ってゆでるとき

皮をむき、大きさをそろえて切ってください。

ラップのご使用について

【ラップをするもの】

- 煮物、蒸し物、汁物、調理済み食品全般など、しっかりと仕上げたいもの(冷凍食品は、それぞれ記載のある加熱方法に従ってください)。
- 野菜などを下ごしらえしたり、温野菜にするとき。
- ラップは容器のふちにぴったりと、食品部分にはゆとりを持たせてかぶせ、密封させない様にふちの一部を若干あけてください。
- カレーやシチューなどにラップが直接触れないようにかぶせてください(油分が多いため、ラップが溶けるおそれがあります)。

【ラップをしないもの】

揚げ物、焼き物、炒め物など、水分を飛ばしぎみにしたいとき。

注意:加熱しすぎると発煙・発火します

【あんまん・まんじゅう】

「あん」は高温になると発煙します。

【根菜類(ごぼう、れんこんなど)】

水分が少なくなり発煙・発火することがあります。

【いかなどはじけやすいもの】

はじけてやけどをすることがあります。

【乾燥したものや水分の少ないもの】

発煙・発火することがあります。

手動調理 - レンジ -

1 ドアを開けて食品を庫内中央に置く

2 ドアを閉めて「レンジ」ボタンを押す

押すたびに、500W→200W→100W→1000W→600Wと切り換わります。

500
(例)500W

3 「時間/重量合わせ」ボタンを押して、加熱時間を設定する

時間を設定した後で出力を変えたい場合は、「取消」ボタンを押して手順2からやり直してください。

1:10

(例)1分10秒

■設定できる時間

1000W → 3分まで
600W・500W → 15分まで
200W・100W → 30分まで

10分 押すと10分長くなる

^{100g}
1分 押すと1分長くなる

^{10g}
10秒 押すと10秒長くなる

4 「スタートあたため」ボタンを押す

庫内灯が点灯して加熱が始まり、残り時間が表示されます。

※加熱中「レンジ」ボタンを押すと、設定中の出力を表示部に表示します。

5 できあがり

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。

終了後、機器の冷却のためファンが回り続けることがありますので、電源プラグを抜かないでください。

- ・食品の量が2倍になると、加熱時間は約2倍弱になります。
- ・加熱中は、途中で様子を見ながら調理してください。
- ・飲み物(お茶、コーヒー、牛乳、酒など)やシチューなど油脂の多い食品、液体は加熱後、取り出した後に、突然沸騰して飛び散って、やけどのおそれがあります。
- ・加熱するときは、設定時間を控えてください。また加熱前後に必ずスプーンでかき混ぜてください。

手動調理 - 解凍 -

1 ドアを開けて食品を庫内中央に置く

1度に加熱できる量:100g～500g

- ・冷凍庫から出したばかりの凍った食品を解凍してください。溶けかけているときは、レンジ200Wで様子を見ながら解凍します。
- ・解凍する食品が複数の場合は、同じ種類で、大きさをそろえてください。
- ・庫内端に置いて加熱すると、過加熱のおそれがあります。

2 ドアを閉めて「解凍」ボタンを押す

「100」と表示されます。

100

3 「時間/重量合わせ」ボタンを押して、重量を合わせる

^{100g}
1分 押すと100g増える ^{10g}
10秒 押すと10g増える

(例) ^{100g}
1分 を押した場合、100g→200g→300g→400g→500gと変化します。

100 (例)100g

4 「スタートあたため」ボタンを押す

庫内灯が点灯して約15秒後に加熱が始まり、残り時間が表示されます。

仕上がり調整したいとき

- ・重量設定中に調整
 - ・「スタートあたため」ボタンを押した後、約15秒以内に調整
- へ 加熱時間が長くなる。 | ✓ 加熱時間が短くなる。

5 できあがり

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。

終了後、機器の冷却のためファンが回り続けることがありますので、電源プラグを抜かないでください。

※加熱が足りないときは、手動で、様子を見ながらレンジで加熱してください。

- ・発泡トレーにのせたまま解凍します。発泡トレーを使わないときは、平皿にキッチンペーパーを敷いた上に食品を置きます。
- ・変色や煮えを防ぐため、細い部分や薄い部分にはアルミホイルを巻いてください。
- ・アルミホイルを巻いたままレンジで加熱するとスパークして本体を傷めるため、レンジ加熱する場合は必ず外してください(P9参照)。

レンジ加熱の目安

- 記載の加熱時間は、600W設定での目安として参考にしてください。
- 食品の種類や加熱前の温度などで仕上がりが異なりますので、加熱時間を短めにセットして、様子を見ながら加熱してください。
- 市販の冷凍食品の加熱は、袋などに記載されている加熱時間を参考にしてください。

■の食品は、ラップをします。

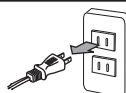
	食品名	分量	加熱時間	ポイント
室温もの・冷蔵もの	ごはん	1杯 (150g)	約1分15秒	固いときは霧吹きなどで水をかける。
	みそ汁	150mL	約1分45秒	
	シューマイ	10個 (180g)	約1分45秒	ゆとりを持ってラップに包み、加熱後ラップをしたまま2～3分蒸らす。
	肉まん	1個 (80g)	約50秒	
	野菜炒め	150g	約2分20秒	
	煮物	200g	約2分20秒	
	カレー・シチュー	300g	約3分30秒	加熱後、かき混ぜる。
	お酒	1本 (180mL)	約1分	加熱前後にかき混ぜる。
ゆで野菜	キャベツ	200g	約3分30秒	太い芯はあらかじめさいておく。
	にんじん	200g	約4分40秒	用途に合わせて切り、ひたひたの水を加える。
	じゃがいも	150g	約3分	途中で1度上下を返す。
	なす	100g	約2分20秒	塩水であく抜きをしておく。
	ブロッコリー	100g	約2分20秒	小房に分け、塩水であく抜きをしておく。

お手入れ



警告

お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めたことを確認してから行ってください。



注意

お手入れには、シンナー・クレンザー・金属たわしなどを使わないでください。変色・変質・劣化などの原因になります。



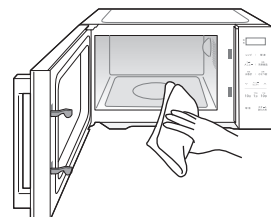
【本体・ドア】

- 本体外側やドアは、台所用中性洗剤を含ませたふきんなどで汚れをふき取った後、固くしぼったふきんで洗剤分をふき取ってください。
- 吸気口についたホコリなどは、掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。



【庫内・ドアの内側】(使用ごとにお手入れをしてください。)

- 調理中にこぼれた汁や飛び散った油・食品カスなどは、早めにふき取ってください。汚れたまま使用すると、焦げ付いて取れにくくなったり、発煙・発火の原因になります。
- 汚れは、台所用中性洗剤を含ませたふきんなどでふき取った後、固くしぼったふきんで洗剤分をふき取ってください。



【電源プラグ】

電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは、乾いた布でふき取ってください。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
動かない	●電源プラグが抜けていませんか。 →しっかりと電源プラグを差し込んでください。 ●配電盤のブレーカーが切れていませんか。 →お使いの電気製品を確認して容量内でお使いください。 ●停電していませんか。 ●調理中にドアを開閉しませんでしたか。 →「スタートあたため」ボタンを押すか、または再度設定してください。
何も表示していない	●ドアを閉めてしばらくすると自動的に電源が切れます。(オートオフ機能) →ドアを開閉して、「0」表示がでたら操作してください。
調理時間が表示されない	●センサーを使用する自動調理では、センサーが検知するまで調理残時間を表示しません。調理時間を表示しないまま調理が終了する場合もあります。
操作ボタンを押しても反応しない	●表示部が「0」を表示していますか。 →ドアを開閉して、「0」表示がでたら操作してください。(P5参照) ●チャイルドロックが設定されていませんか? →表示部に「」が表示されている場合は解除してください。(P5参照) ●消音モードになっていませんか? →消音モードではボタンを押しても音がしません。(P5参照)
「時短お急ぎ」ボタンを押しても反応しない	●加熱を繰り返していませんか →オートパワーオフが働くまでそのまま製品を冷ましてから再度設定してください。
「加熱ひとつ前」ボタンを押しても反応しない	●前回「スタートあたため」で加熱していませんか。 「スタートあたため」の後では「加熱ひとつ前」が操作できません。
「スタートあたため」ボタンを押しても加熱しない	●ドアが完全に閉まっていますか。 →ドアを確実に閉めてください。 ●メニューは選びましたか。 ●出力、時間などの設定は行いましたか。
火花が出る	●金属容器やアルミホイル、金粉や銀粉などの飾りのある容器などを使っていませんか。 →使用できる容器に変えてください。(P6参照) ●庫内が空だったり、食品の量が少なすぎる状態で加熱していませんか。 →適量の食品を入れてください。
煙が出たり、いやなにおいがする	●庫内やドアに、調理物のカスや油などが付着していませんか。 →ふき取ってください。(P11参照)
ブザー音が鳴らない	●消音モードが設定されていませんか。 消音モードが設定されているとブザーが鳴りません。解除してください。(P5参照)
加熱中に音がする	●加熱中にブーン、ゴトゴト、カチカチ、ポコンといった音がする場合があります。 →ファンやアンテナの動作音、スイッチ音、壁面の膨張・収縮音などであり、故障ではありません。
加熱後に音がする	●部品を冷却するファンの音です。故障ではありません。
ドアがぐもり水滴が落ちる	●食品の水分が水蒸気となったものです。ふき取ってください。

こんな表示が出たら

 	●取消ボタンを押すと消えます(消えない番号もあります)。 繰り返し表示されるときは、故障している可能性がありますので、ご使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
---	--

※それぞれの確認や処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

点検

電源コード、電源プラグはときどき点検を行ってください。

※電源コードやプラグに異常があるときは修理をご依頼ください。

●電源プラグやコードが手で持てないくらい熱くなり、異常と感じたときは、次のことをご確認ください。

- 1.延長コードを使用していませんか。
→コードは長くするほど抵抗が大きくなり発熱します。
- 2.同じコンセントで他の電気製品を使っていませんか。
→コンセントの容量いっぱいで使用すると発熱の原因になります。
- 3.電源コードに傷があったり、異常に柔らかい部分がありませんか。
→電源プラグ付近のコードは、抜き差し回数が多かったり電源プラグをもたずに抜いたりして負荷をかけると内部で断線することがあり発熱します。
- 4.電源プラグが変形したり、変色、汚れが付着していませんか。
→コンセントとの接触不良で発熱の原因になります。
- 5.別のコンセントでも熱くなりますか。
→別のコンセントで症状がでない場合は、使っていたコンセントを確認してください。
差し込みがゆるくなっていると熱くなる原因になります。

●運転中、電源コードを動かすと電源が切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50Hz/60Hz共用
外 形 寸 法	幅470mm×奥行340mm×高さ293mm
質 量	約9.1kg
庫内有効寸法	幅328mm×奥行314mm×高さ約220mm
コ ー ド 長	約1.5m
消 費 電 力	1350W(50/60Hz)
高 周 波 出 力	1000W/600W/500W/200W/100W相当
発 振 周 波 数	2450MHz
区 分 名	A
電子レンジ機能の年間消費電力量	59.5kWh/年(50/60Hz)
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年(50/60Hz)
年 間 消 費 電 力 量	59.5kWh/年(50/60Hz)

●年間消費電力量は、省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による数値です。

●区分名は、省エネ法に基づき、機能、加熱方法、庫内容量の違いで分けています。

●実際にお使いになるときの年間消費電力は、周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量などによって変化しますので、目安としてご覧ください。

●長期間ご使用になられないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には、製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げ日より1年間です。（マグネトロンのみ2年間です。）

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は、絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

本製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル  0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

●Eメールでのご相談も受け付けております。
その際は製品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には、保証書に記載の製品名・品番をご連絡ください。